

交換レンズ Interchangeable Lens Objectif interchangeable

取扱説明書 Operating Instructions Mode d'emploi

MASTER

FE 400mm F2.8 GM OSS E-mount



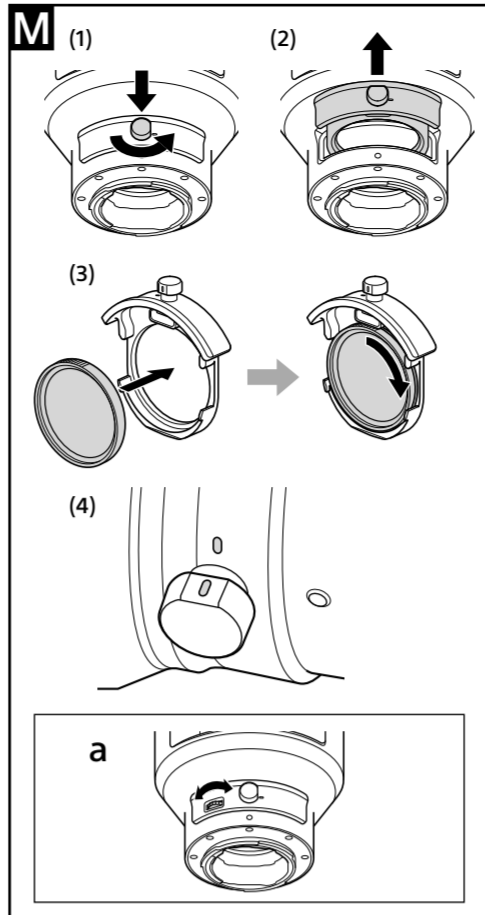
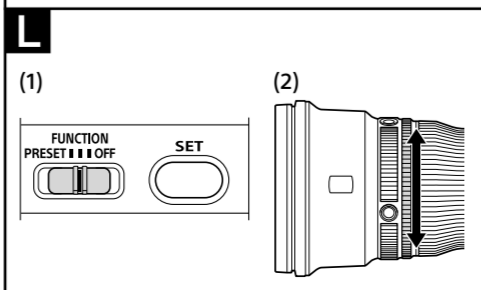
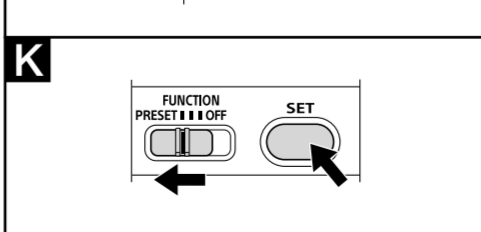
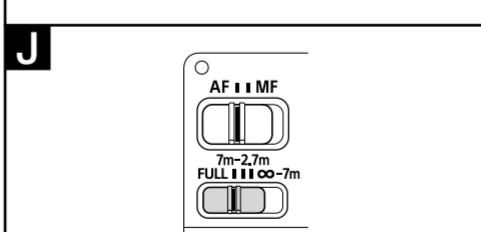
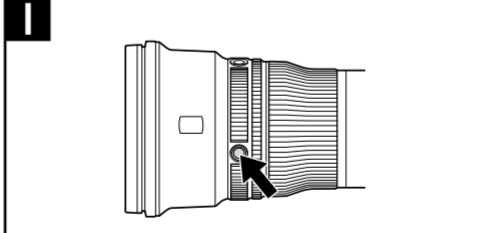
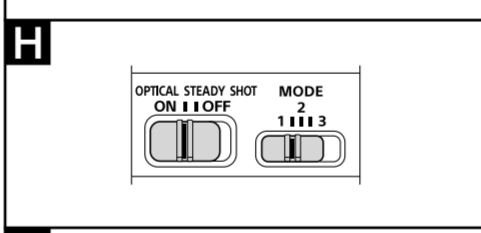
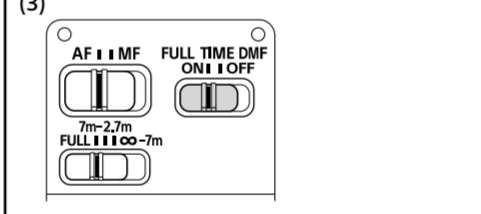
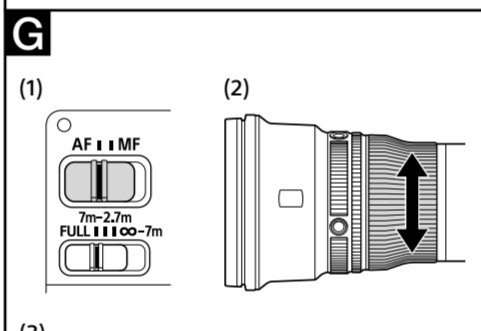
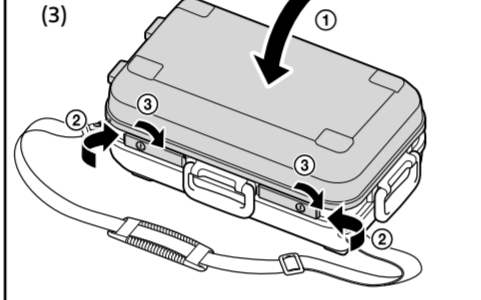
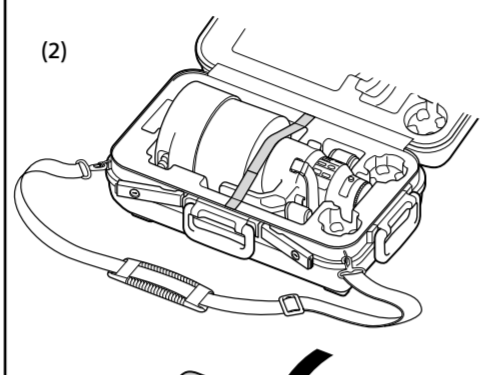
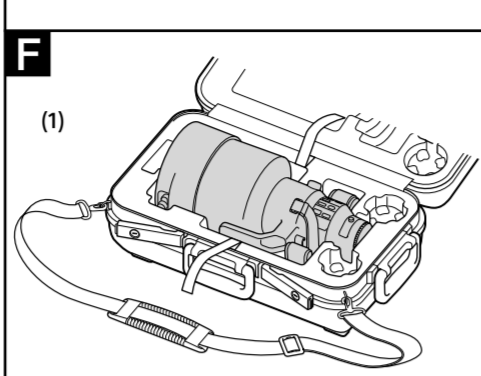
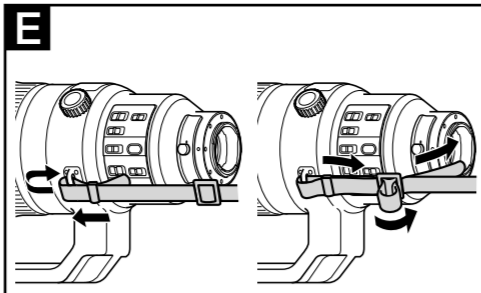
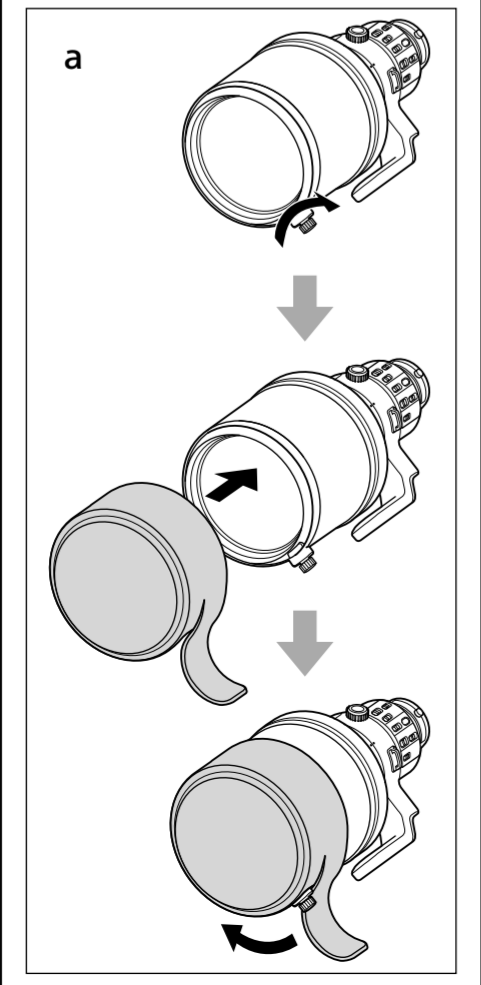
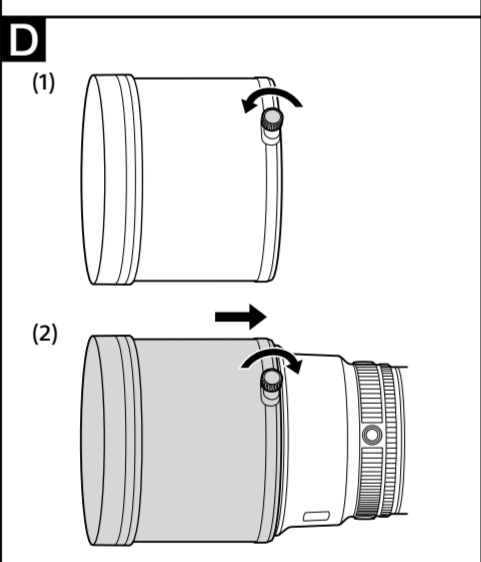
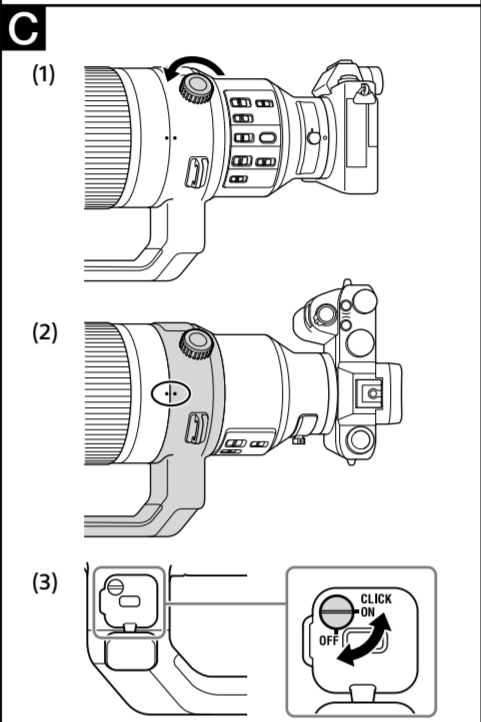
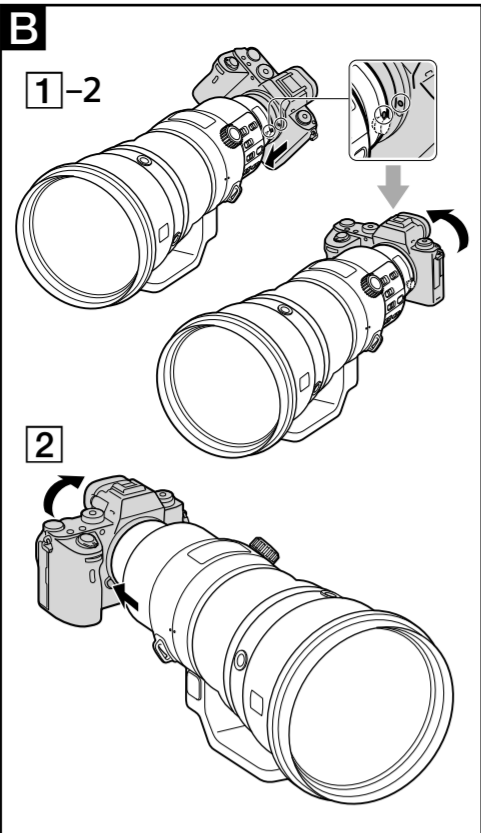
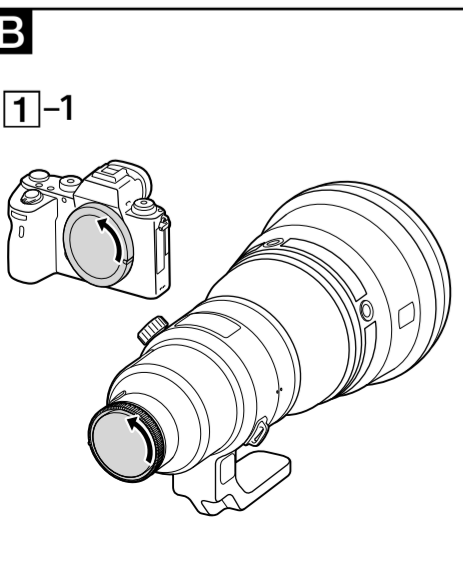
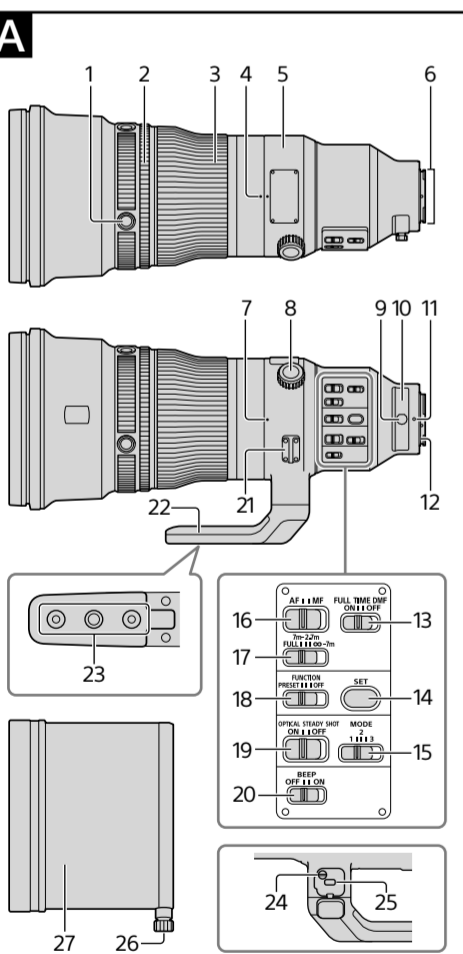
SEL400F28GM



4737309020

http://www.sony.net/

©2018 Sony Corporation Printed in Japan



日本語

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危害や火災などの財産への損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この「取扱説明書」ではレンズの使いかたを説明しています。使用上のご注意など、レンズに共通したご注意や説明については別冊の「使用前のご注意」でご覧頂けます。必ずご使用の前に、本書と合わせてよくお読みの上でご使用ください。

本機はソニー製αカメラシステムEマウントカメラ専用のレンズです。Aマウントカメラにはお使いになれません。

本機は35mm判相当の撮像素子範囲に対応しています。35mm判相当の撮像素子搭載機種ではカメラ設定によってAPS-Cサイズで撮影が可能で、カメラの設定方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。 https://www.sony.jp/support/chigan/

使用上のご注意

- レンズを絶対に太陽や強い光源に向けたままにしないでください。レンズの集光作用により、発煙や火災、ボディ・レンズ内部の故障の原因になります。...

フラッシュ使用時のご注意

カメラ内蔵フラッシュはお使いになれません。

周辺光量について

レンズは原理的に画面周辺部の光量が中心部に比べ低下します。周辺光量の低下が気になる場合は、開放絞りから1〜2段絞り込んでご使用ください。

A 各部のなまえ

- 1 フォーカスホールドボタン 2 ファンクションリング 3 フォーカスリング 4 三脚座リング指標 5 三脚座リング 6 レンズ信号接点 7 三脚座リング指標 8 三脚座リングクランプノブ 9 差し込みフィルターノブ 10 差し込みフィルター枠 11 マウント標点 12 レンズマウントゴムリング 13 フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチ 14 SETボタン 15 手ブレ補正モードスイッチ 16 フォーカスモードスイッチ 17 フォーカスレンジ切り替えスイッチ 18 ファンクションリング切り替えスイッチ 19 手ブレ補正スイッチ 20 BEEPスイッチ 21 ストラップ取り付け部 22 三脚座 23 三脚用ネジ穴(1/4インチ・2箇所、3/8インチ・1箇所) 24 三脚座リングクリック切り替えスイッチ 25 セキュリティーロック 26 フード着脱ノブ 27 レンズフード

*1 直接手で触れないでください。 *2 1/4-20UNCネジ、3/8-16UNCネジに対応した三脚(別売、ネジの長さ5.5mm以下)を取り付けることができます。 *3 盗難防止のため、市販のセキュリティーワイヤーを取り付けることができます。

B レンズの取り付けかた/取りはずしかた

取り付けかた(イラストB-1参照)

- 1 レンズの前後レンズキャップとカメラのボディキャップをはずす。 2 レンズとカメラの白の点(マウント標点)を合わせてはめ込み、カメラを軽くレンズに押し当てながら、矢印の方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。 3 レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。 4 レンズを斜めに差し込まないでください。

取りはずしかた(イラストB-2参照)

カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、カメラを矢印の方向に回してはずす。

C 三脚を使う

三脚をお使いの場合、カメラの三脚ネジ穴ではなく、レンズの三脚台座に取り付けます。

縦位置・横位置の変更

三脚座リングクランプノブをゆるめると(1)、カメラごと任意に回転させることができます。三脚使用時に、安定感を損なわずに縦位置/横位置の変更をすばやくできます。 三脚座リングには、90°ごとにグレーの点(三脚座リング標点)があります。...

- 使用状況やお好みに合わせて、三脚座リングを90°ごとに回転させたときの位置決めクリックの有無を選択することもできます。 三脚座台上側のカバーを取りはずし、マイナードライバーなどで三脚座リングクリック切り替えスイッチを回してください(3)。...

D レンズフードを取り付ける

画面外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめします。

レンズフードの側面にあるフード着脱ノブをゆるめ(1)、レンズフードをまっすぐ静かにレンズ先端に取り付け(2)。レンズフードが斜めになっていないかを確認し、フード着脱ノブをしっかり締める。

レンズフロントキャップの取り付けかた(イラストD-a参照)

撮影後は、以下の手順でレンズフロントキャップをレンズフードに取り付けます。

- 1 レンズフードを逆向きにレンズに取り付けたいあと、フード着脱ノブをしっかりと締めて、レンズとレンズフードを固定する。 2 レンズフロントキャップの穴と、レンズフード側面のフード着脱ノブの位置に合わせて奥までしっかりとはめ込み、面ファスナーを止めて固定する。

E レンズストラップを取り付ける

レンズを持ち運ぶときなどは、レンズストラップを取り付けてください。

- 眼った取り付けかたをすると、レンズからレンズストラップがはずれて、レンズが落下する恐れがありますのでご注意ください。 2 レンズをカメラに取り付けた状態で持ち運ぶときは、レンズストラップを使用してください。カメラのストラップは使用しないでください。

F レンズをケースに収納する

- 1 レンズフードとレンズキャップを取り付けた状態で、三脚座を手前にしてケースに入れる(1)。 2 ベルトでレンズをしっかり固定する(2)。 3 レンズケースのふたを閉め、レバーを押して鍵をかける(3)。

G ピントを合わせる

本機のフォーカスモードスイッチは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

AF (オートフォーカス) / MF (マニュアルフォーカス)の切り替え

AF (オートフォーカス・自動ピント合わせ) / MF (マニュアルフォーカス・手動によるピント合わせ)の設定を、レンズ側で切り替えることができます。AFで撮影する場合は、カメラ側とレンズ側両方の設定をAFにします。...

レンズ側の設定

フォーカスモードスイッチを、AFまたはMFのいずれかに設定したいほうに合わせて(1)。

- カメラのフォーカスモードの設定方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。 MFではファインダー等を見ながらフォーカスリングを回して、ピントを合わせます(2)。 フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチをONに設定すると、AFのモード設定やピントの状態にかかわらず、フォーカスリングを回すことで自動的にMFに切り替わります(3)。

AF/MFコントロールボタンを装備したカメラをお使いの場合

- AF動作時にAF/MFコントロールボタンを押すと、一時的にMFへ切り替えることができます。 MF動作時にAF/MFコントロールボタンで一時的にAFへ切り替えができるのは、レンズの設定がAF、カメラの設定がMFの場合となります。

H 手ブレ補正を使用する

手ブレ補正スイッチ

- ON: 手ブレを補正します。 OFF: 手ブレを補正しません。撮影時、三脚をお使いになることをおススメします。

手ブレ補正モードスイッチ

手ブレ補正モードスイッチをONにし、手ブレ補正モード切り換えスイッチを設定します。

- MODE1: 主に、通常の手ブレを補正します。(ノーマル)を補正します。 MODE2: 移動する被写体を流し撮りする場合、手ブレを補正します。 MODE3: フレーミングを重視した手ブレ補正を行います。スポーツなど不規則に素早く動く被写体を追いかけやすくなります。

I フォーカスホールドボタンを使用する

本機のフォーカスホールドボタンは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

フォーカスホールドボタンが4箇所配置されています。AF中にフォーカスホールドボタンを押すと、AFの駆動を止めることができます。ピントが固定され、そのままでのピントでシャッターを切れます。...

J フォーカスレンジ(AF駆動範囲)を切り替える

AFの駆動範囲を切り替えて、ピント合わせの時間を短縮できます。撮影距離が一定の範囲内に限られている場合に便利です。

- FULL: 距離制限はありません。全域でピント合わせが可能です。 7m-2.7m: 7mから2.7mの範囲でピント合わせが可能です。 ∞-7m: 無限遠から7mの範囲でピント合わせが可能です。

K プリセットフォーカスを使用する

任意の撮影距離をレンズに記憶させておき、必要ときに瞬時に呼び出すことができます。スポーツの試合など、動きの速い被写体をあらかじめ決めておいた撮影距離で撮影する場合などに便利です。

記憶させるには

- 1 ファンクションリング切り替えスイッチをPRESETに合わせる。 2 記憶させたい撮影距離にピントを合わせる。 3 SETボタンを長押しし、撮影距離を記憶させる。...

記憶を呼び出すには

- 1 ファンクションリング切り替えスイッチをPRESETに合わせる。 2 ファンクションリングを左右いずれかに回転させる。...

L パワーフォーカスを使用する

ファンクションリングを回転させて、一定速度でピント送りを行うことができます。動画撮影時などに、スムーズにピント送りを行うことができます。

- 1 ファンクションリング切り替えスイッチをFUNCTIONに合わせる(1)。 2 ファンクションリングを回転させる(2)。...

M 差し込み式フィルターを交換する

お買い上げ時は、あらかじめノーマルフィルターが標準装備されています。フィルターはレンズ光学系の構成要素の一部ですので、撮影時にはノーマルフィルターまたは円偏光フィルターのいずれか1枚を必ず取り付けてください。

差し込み式フィルターの交換方法

- 1 差し込みフィルターノブを押しながら、レンズ先端に向かって反時計回りに90°回転させる(1)。 2 フィルター枠をまっすぐ上に引き出す(2)。 3 フィルターを交換する(3)。 4 差し込みフィルターノブの平らな面をレンズ先端に向けて、差し込みフィルター枠をレンズに差し込む。 5 差し込みフィルターノブを押しながら、時計回りに90°回転させてロックする。...

別売の円偏光フィルター VF-DCPL1の使いかた(イラストM-a参照)

- 1 ファインダーなどを見ながら正確にピントを合わせる。 2 ファインダーなどを見ながら、差し込みフィルター枠上の調節リングを回して偏光度合いを調節し、撮影する。...

主な仕様

Table with 2 columns: Item name (商品名), Value. Includes lens type, focal length, aperture, filter diameter, etc.

テレコンバーター(別売)との互換情報、装着時の主な仕様については専用サポートサイトでご確認ください。 http://support.d-imaging.sony.co.jp/www/ccsc/lens_body/

*1 撮像素子がAPS-Cサイズ相当のレンズ交換式デジタルカメラ装着時の35mm判換算値を表します。 *2 画角1は35mm判カメラ、画角2はAPS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したレンズ交換式デジタルカメラでの値を表します。 *3 最短撮影距離とは、撮像素子面から被写体までの距離を表します。

・レンズの機構によっては、撮影距離の変化に伴って焦点距離が変化する場合があります。記載の焦点距離は撮影距離が無制限での定義です。

同梱物

()内の数字は個数) レンズ(1)、レンズフロントキャップ(1)、レンズリヤキャップ(1)、レンズストラップ(1)、レンズフード(1)、レンズケース(1)、ケース用ストラップ(1)、ケース用鍵(2)、印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

α および G はソニー株式会社の商標です。

English

This instruction manual explains how to use lenses. Precautions common to all lenses such as notes on use are found in the separate "Precautions before using". Be sure to read both documents before using your lens.

This lens is designed for Sony α camera system E-mount cameras. You cannot use it on A-mount cameras.

The FE 400mm F2.8 GM OSS is compatible with the range of a 35mm format image sensor. A camera equipped with a 35mm format image sensor can be set to shoot at APS-C size. For details on how to set your camera, refer to its instruction manual.

For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

Notes on use

- Do not leave the lens exposed to the sun or a bright light source. Internal malfunction of the camera body and lens, smoke, or a fire may result due to the effect of light focusing. If circumstances necessitate leaving the lens in sunlight, be sure to attach the lens caps. When shooting against the sun, keep the sun completely out of the angle of view. Otherwise, solar rays may be concentrated at a focal point inside the camera, causing smoke or a fire. Keeping the sun slightly out of the angle of view may also cause smoke or a fire. When carrying a camera with the lens attached, firmly grasp the body of the lens, such as the tripod collar. This lens is not water-proof, although designed with dust-proofness and splash-proofness in mind. If using in the rain etc., keep water drops away from the lens.

Precautions on using a flash

You cannot use a built-in camera flash with this lens.

Vignetting

When using the lens, the corners of the screen become darker than the center. To reduce this phenomena (called vignetting), close the aperture by 1 to 2 stops.

A Identifying the Parts

- 1 Focus-hold button 2 Function ring 3 Focusing ring 4 Tripod collar ring index 5 Tripod collar ring 6 Lens contacts 7 Tripod collar ring index 8 Tripod collar-locking knob 9 Filter-holder knob 10 Filter-holder 11 Lens mounting index 12 Lens mount rubber ring 13 Full-time direct manual focus switch 14 SET button 15 Shake compensation mode switch 16 Focus-mode switch 17 Focus-range limiter 18 Function ring select switch 19 Shake compensation switch 20 BEEP switch 21 Strap hole 22 Tripod collar 23 Screw holes for tripod attachment (two 1/4-inch holes, one 3/8-inch hole) 24 Tripod collar ring-clicking select switch 25 Security slot 26 Hood-locking knob 27 Lens hood

*1 Do not touch the lens contacts. *2 You can attach the tripod (not supplied, screw length of up to 5.5 mm) that requires the 1/4-20UNC screw or the 3/8-16UNC screw for attachment. *3 Attach a commercially available security wire to protect against theft.

B Attaching/Detaching the Lens

To attach the lens (See illustration B-1)

- 1 Remove the rear and front lens caps and the camera body cap. 2 Align the white dot on the lens barrel with the white dot on the camera (mounting index), press and hold the camera gently against the lens, and then slowly rotate the camera in the direction of the arrow until it clicks to lock. Do not press the lens release button on the camera when mounting the lens. Do not mount the lens at an angle.

To remove the lens (See illustration B-2)

While holding down the lens release button on the camera, rotate the camera in the direction of the arrow until it stops, then detach the lens.

